



金沢大学法科大学院は「地域に根ざした法曹教育」という理念のもと、北陸三県の弁護士会の支援を受け創立され、平成26年4月に満10年を迎えました。10周年を迎えるにあたり、法科大学院で行われている教育の一端を地域の皆さまに知っていただければと思います、講演会を開催することにいたしました。法曹教育とはどのようなものか、ご興味のある方、法律的考え方を学んでみたい方、是非ご参加下さい。

金沢大学大学院法務研究科長 佐藤美樹

平成26年

9月27日 13:00~16:00 [土]

ITビジネスプラザ武蔵 6階交流室1

【プログラム】

●挨拶／久保 雅史(金沢大学法曹会会長 金沢弁護士会弁護士)

高島 麻子(金沢大学法科大学院教授 名古屋高等検察庁金沢支部検事)
「裁判員裁判—裁判員に選ばれたら」

舟橋 秀明(金沢大学法科大学院准教授)
「法的なものの考え方—土地の境界線に関する法律問題を素材に—」

●質疑応答

越後 純子(金沢大学附属病院特任准教授 金沢弁護士会弁護士)
「法科大学院の果実—法曹人の新しいフィールド展開」

●挨拶／村中 孝史(法科大学院協会副理事長 京都大学法科大学院教授)



高島 麻子 舟橋 秀明 越後 純子



場所: めいてつエムザ・スタジオ通り
下堤町側エレベータ6F

主催: 金沢大学法科大学院
後援: 法科大学院協会、北國新聞社

問合せ先 金沢大学大学院法務研究科学務係
TEL: 076-264-5967・5968

金沢大学法科大学院公開講演会

地域社会と

法

私たちの暮らしの中の法律問題



一般公開・参加費無料・申込不要